

# 編 集 後 記

生物学がボーダーレスの時代に入ってから久しく、各研究領域とも異分野の吸収を目指した活動が活発です。こうした中で、更に個体、細胞、分子の各レベルを繋ぎ、どのレベルにも影響力を持つような新しいスタイルの研究の更なる発展が期待されています。本号にはフィジオームや循環生理に関する立派な解説があり、その感を一層強くしました。しかし、一方ではことさら統合に向かわず、よく設定された問題に明快な答えを与える切れ味の良い研究こそが科学の真骨頂にも思わ

れ、実際、その様な研究はしばしば見かけの階層を貫く力となります。本号に紹介されている一分子生理はまさしくその典型でしょう。自分はどういうスタイルの研究をするべきなのか、何度も考え直したいと思います。HPSJやAfternoon teaでは旧知の方々の意外な側面を垣間見ました。また、学会の託児所の運営に関わる陰の大変なご尽力を知りました。ご寄稿に心から感謝いたします。

(河西)

## \*編集執行委員

### 編 集 委 員

- |                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| *岡田 泰伸 (一般生理) [編集・広報幹事]  | 佐々木和彦 (神経生理) [東北]      |
| 赤須 崇 (神経生理) [九州]         | *定藤 規弘 (心理生理)          |
| *入来 篤史 (感覚, 運動, 高次中枢)    | *渋谷まさと (呼吸・循環)         |
| *河西 春郎 (神経・分泌生理)         | 菅屋 潤壺 (栄養・代謝・体温) [中部]  |
| 川上 順子 (感覚)               | 関野 祐子 (神経化学)           |
| 北澤 茂 (運動, 認知) [関東]       | 高井 章 (平滑筋, 自律神経) [北海道] |
| *久保 義弘 (細胞分子生理)          | 辻岡 克彦 (循環) [中・四国]      |
| 窪田 隆裕 (腎・体液) [近畿]        | 美津島 大 (内分泌)            |
| 小泉 周 (感覚)                | *村上 政隆 (膜輸送)           |
| 小西 真人 (筋) [東京]           | 吉岡 利忠 (体力)             |
| *小山 なつ (感覚, 神経生理) [HP担当] |                        |

日本生理学会事務局：〒113-0033 東京都文京区本郷3-30-10 布施ビル  
TEL：03-3815-1624 FAX：03-3815-1603 (勤務時間10：30～18：30)  
E-mail：psj@qa2.so-net.ne.jp  
URL：http://wwwsoc.nii.ac.jp/psj/